

## (前ページからの続き)

(答弁)

(杉本一富都市施設担当部長) 次に、補助138号線の橋梁建設に関する取り組み状況とスケジュール、そして、橋梁建設を着実なものとするために区民と行政がともに協力して東京都へ働きかけていくべきとのご質問にお答えします。

補助138号線の中川橋梁区間につきましては、河川により分断された葛飾北部地域におきまして、地域の渋滞解消に寄与することはもちろん、災害時における避難路等、防災上の観点からも、まちづくりを進める上で極めて重要な位置づけとなっています。

中川橋梁区間の検討に当たりましては、葛飾区、足立区及び東京都の三者で検討会を設置し、早期の実現に向けて、課題の検証や解決策の検討を行っているところであります。

今後のスケジュールといたしましては、引き続き、三者で協議しながら、道路構造の検討や関係者との調

整を進め、必要に応じて都市計画変更の手続等に取り組んでまいります。

現行の都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)は平成27年度までの計画となっており、今後もより効率的な道路整備を進めるため、東京都と特別区及び26市2町が協働で調査検討を進め、今年度末に次期事業化計画を策定する予定となっております。

区といたしましても、補助261号線を含め補助138号線は、西水元地域とJR金町駅周辺並びに亀有方面との道路ネットワークを形成し、利便性の向上、防災機能の強化など、高い事業効果を得る上で重要な路線であると認識しております。

今後も、**地域の声や議会からのご意見・ご要望を踏まえ、優先整備路線としての位置づけを確実なものとするため、機を逸することのないよう東京都に働きかけてまいります。**

## 平成27年広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式



被爆から70年を迎えた本年の広島市平和記念式典(原爆死没者慰霊式・平和祈念式)は、同市中区中島町の平和記念公園において、安倍晋三首相をはじめ、海外からは過去最多の100ヶ国及びEU代表が参列し、約5万5000人が参列して挙行された。「伊藤よしのり」も葛飾区議会を代表して参列しました。



葛飾原爆被爆者の会(葛友会)主催の献水の儀



原爆死没者慰霊式・平和祈念式派遣議員団